

学費と休学・退学について／各種の届・願の提出先

学費と休学・退学について

学費の納付	春学期	納入期限 4月30日	財務課 03-3264-9270
	秋学期	納入期限 9月30日	

	「願」提出時期・期限		学費について	その他
休 学	年間	5月31日	休学在籍料 10万円	その他諸会費・校友会費(4年)の納入が必要です。なお、新入生が入学した当該学期に休学する場合は、授業料・実験実習費・教育充実費等が必要となります。詳細は、各学部までお問い合わせください。
	春学期	5月31日	休学在籍料の半額・5万円	
	秋学期	10月31日		
退 学	各期学費納入者			退学許可日:退学願が許可された日付
	春学期	5月31日		退学許可日:前年度3月31日付
	秋学期	10月31日		退学許可日:9月15日付

各種の届・願の提出先

事項	ひとこと	取扱窓口	電話番号
学生および保証人の住所、緊急連絡先の変更	情報システムから変更申請してください	学生証裏面シールは所属学部(小金井は学生生活課)窓口で変更してください。	市ケ谷、多摩：所属学部事務課→裏表紙参照 小金井：042-387-6010
落とし物・拾い物 盗難、被災 事件・事故	各窓口申し出て下さい	各キャンパス学生生活課	市ケ谷：03-3264-9476 多摩：042-783-2152 小金井：042-387-6010
学生証再発行	手数料2000円。 悪用のおそれがあるため、紛失時は必ず警察に届けてください	所属学部事務課・担当	所属学部事務課 →裏表紙参照
休学・退学・復学	「願」を提出してください。		
学生の氏名変更・保証人の変更	必要書類を提出してください。		
健康診断証明書 (大学診療所で健康診断受診済の学生のみ申請可)	1通 200円	4年：証明書自動発行機 1～3年：各キャンパス診療所	証明書自動発行機については下記参照

■証明書自動発行機

証明書の多くは、各キャンパスに設置されている証明書自動発行機で取得できます。利用には学生証が必要です。機能は各キャンパス共通のため、通学しているキャンパス以外でも利用できます。

キャンパス	設置場所	取扱時間
市ケ谷	大内山校舎1階	月～金 9：00～21：00 土 9：00～17：00
	市ケ谷田町校舎2階	月～金 9：00～17：00
	新一口坂校舎1階	月～金 9：00～18：40 土 9：00～17：00
	大学院棟1階	月～金 9：00～17：00 土 9：00～12：00
多摩	各学部事務室前	月～金 9：00～17：00 土 9：00～12：00
小金井	管理棟2階学部事務室前	月～金 9：00～19：00

上記の時間は、授業実施期間の取扱時間です。授業期間外の取扱時間や取扱停止日は、大学ホームページでご確認ください。

奨学金制度

I. 法政大学独自の奨学金(給付：返還不要)

1. 経済的支援を目的とした奨学金制度

奨学金の名称	金額(年額)	採用 予定者数	採用 学年	(募集予定期)問合せ先	応募・採用条件	
6月 に一括して募集する奨学金	鈴木勝喜奨学金	50万円を上限	30名	2～4年生	(6月)厚生課 多摩・小金井学生生活課	学業成績が極めて優れ、教育上経済的援助が必要な者(留学生を除く。ただし株式会社エイチ・ユー奨学金は留学生も対象とする) 修得単位数基準は、前年度の修得単位数が教職資格科目を除き35単位以上(ただし理工系学部の4年生は30単位以上の者)、その中でも特に成績が優れ(所属する学部科学年の中で前年度GPAが上位25%以内)、かつ経済的に非常に困難な者を採用
	福田明安奨学金	30万円を上限	若干名	2～4年生		
	一般社団法人法政大学校友会奨学金	文系25万円 理工系30万円を上限	12名	2～4年生		
	学友会奨学金	文系25万円 理工系30万円を上限	若干名	2～4年生		
	大成建設株式会社奨学金	文系25万円 理工系30万円を上限	若干名	2～4年生		
	株式会社エイチ・ユー奨学金	文系20万円 理工系25万円を上限	40名程度	2～4年生		
	法政大学後援会クラブ奨学金	25万円を上限	若干名	2～4年生		
	桑田道子奨学金	25万円を上限	若干名	2～4年生		
	法政大学サポーターズ奨学金	20万円を上限	120名程度	2～4年生		
	新・法政大学100周年記念奨学金	文系20万円 理工系25万円	170名程度	1～4年生		
	法政大学評議員・監事奨学金	25万円を上限	若干名	1年生		
	公益財団法人日本厚生文化振興財団記念奨学金	25万円を上限	若干名	1年生		
法政大学後援会支部出身学生支援奨学金	20万円を上限	若干名	1年生	1年次入学者で申請時に保証人の現住所が1都3県以外の経済的援助が必要な者		
法政大学吉田育英会奨学金	文系20万円 理工系25万円	若干名	1～4年生	(10月)厚生課 多摩・小金井学生生活課	帰国生のための入試で入学した者のうち、学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者	
家計急変の場合の奨学金	法政大学後援会奨学金	文系25万円 理工系30万円	若干名	1～4年生	(6月・11月)厚生課 多摩・小金井学生生活課	寄付金をもとに設けられた奨学金。法政大学家計急変学生支援奨学金以外は、寄付者の名称を冠しています。 主たる家計支持者である保証人(親)の死亡、失職(契約終了・定年・早期退職など予め予想される退職は含みません)、病気、事故、災害等により家計が急変し、その事由が発生した月から12カ月を超えない期間内に修学の継続が困難になった者であり、過去に本奨学金を受けたことのない者(新谷 皇奨学金は2回まで受給することができる)。 新谷 皇奨学金以外は、学業成績も考慮されます。
	林 忠昭奨学金	文系30万円 理工系35万円	若干名	1～4年生		
	法政大学家計急変学生支援奨学金	25万円	若干名	1～4年生		
	新谷 皇奨学金	15万円	若干名	1～4年生		
	法政大学教職員奨学金	20万円	若干名	1～4年生		

※「株式会社エイチ・ユー奨学金」「新・法政大学100周年記念奨学金」について、留学生はグローバル教育センター事務部へお問い合わせください。

2. 学業、スポーツ、芸術、ボランティア活動など各分野で優秀な学生を奨励する制度

奨学金の名称		金額(年額)	採用予定者数	採用学年	(募集予定期)問合せ先	応募・採用条件
「開かれた法政21」奨学・奨励金	チャレンジ法政奨学金 (入試出願前予約採用型給付奨学金)	入学時 文系38万円 理工系43万円	200名	1年生	学生センター 厚生課	東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県以外の国内高等学校または中等教育学校出身者で、各申請資格を満たす者。入試出願前に採用が決定する。一般選抜の入学試験で合格し、入学した者に給付する。2年生以上は継続審査あり。
		2～4年生の継続時 文系20万円 理工系25万円		2～4年生は、継続のための審査あり		
	成績最優秀者奨学金	30万円	300名	2～4年生	—	各学部2～4年生の前年度成績上位者【指名制】 学部ごとの採用数は学部定員比による。 対象者には6月にお知らせします。
	認定海外留学奨学金	30万円	15名以内	2～4年生	グローバル教育センター	単位認定が受けられる大学の認定海外留学生。採用者には別途「後援会認定海外留学奨学金」10万円が支給されます。 ※半期留学の場合、半額となります。
	スポーツ奨励金	競技成績に応じて20万円または40万円	応募・採用条件を満たす者	1～4年生	(11月)保健体育センター 市ヶ谷体育課	スポーツの分野において優秀な成績をおさめた者(主に体育会所属学生を対象。但し、オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会の競技種目に限り、体育会に所属していない学生も応募可)。 (注)法政大学学生特別表彰とは併給できません。
	学術・文化奨励金	30万円を上限	20名(団体)以内	1～4年生	(11月)市ヶ谷・多摩・小金井 学生生活課	学術・研究・ボランティア活動・文化・芸術・芸能・スポーツ等の分野で秀でた業績をあげた者または団体 スポーツ分野は体育会以外・オリンピック競技以外の者
L・U奨学金	指定試験合格者奨励金	40万円	応募・採用条件を満たす者	1～4年生	(11月)厚生課 多摩・小金井 学生生活課	当該年度中に司法試験予備試験、公認会計士試験、国家公務員採用総合職試験、税理士試験(全科目合格)、弁理士試験、司法書士試験に合格した者
	L・Uキャリア・アップ奨励金	5万円	応募・採用条件を満たす者	1～4年生	(6・1月)厚生課 多摩・小金井 学生生活課	当該年度中に気象予報士試験、行政書士試験、高度情報処理技術者試験(プロジェクトマネージャ試験、システムアーキテクト試験、ITストラテジスト試験、ITサービスマネージャ試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、ネットワークスペシャリスト試験、システム監査技術者試験)、情報処理安全確保支援士試験、社会保険労務士試験、税理士試験(複数科目合格者に在学中1回のみ給付)、中小企業診断士試験、全国通訳案内士試験、不動産鑑定士試験に合格した者 高度情報処理技術者試験と情報処理安全確保支援士試験の両方に合格した場合でも在学中1回のみ給付です。
	団体スポーツ奨励金	20～100万円	応募・採用条件を満たす団体	1～4年生	(12月)保健体育センター 市ヶ谷体育課	〔体育会対象〕団体スポーツにおいて優れた成績を収めた団体 ※団体競技の場合：全日本学生(大学)選手権レベル以上の大会で優勝または準優勝またはベスト4の成績をおさめたチーム ※個人競技における団体戦及び団体戦で種目別の場合：全日本学生(大学)選手権レベル以上の大会で優勝したチーム (注)対象の競技、大会は保健体育センターに問い合わせてください。
派遣留学奨学金		派遣先により A.100万円 B. 70万円	応募・採用条件を満たす者	3～4年生	(6・10月)グローバル教育センター	派遣留学に関する詳細についてはグローバル教育センターに問い合わせてください。 ※給付金のうち20万円は法政大学後援会からの助成額です。 ※半期留学の場合、半額となります。
法政大学短期海外研修制度奨励金		派遣先により 8～12万円	100名程度	1～4年生	グローバル教育センター	短期語学研修もしくはグローバル・シナジープログラムに参加する者。受給は在学中に1回限り。本学の留学に関する奨学金とは併給できません。 詳細はグローバル教育センターに問い合わせてください。
法政大学グローバルキャリア支援基金による海外留学支援奨励金		50万円 (条件付入学者は25万円)	若干名	2～4年生	(5・12月)グローバル教育センター	認定海外留学に決定した者のうち、海外一流大学の正規課程に入学許可・条件付入学許可を受けた者 詳細はグローバル教育センターに問い合わせてください。 ※半期留学の場合、半額となります。
法政大学海外留学ファースト・チャレンジ奨励金		5万円を上限	40名程度	1～2年生 (出願時)	(5月・9月・11月)グローバル教育センター	夏季、冬季及び春季休業期間中に学外機関主催の海外留学・研修プログラム(オンライン形式含む)に参加・修了した者
法政大学グローバル奨学支援金		文系20万円 理工系25万円	3名程度	2～4年生	(9月)グローバル教育センター	経済的な事情により、学業の継続が困難である在留資格「家族滞在」を有する外国籍学生

3. 各学部独自の奨学・奨励金

奨学金の名称	金額(年額)	採用予定者数	採用学年	応募・採用条件
文学部英文学科SA奨学金	(秋学期)20万円程度 SA先年の人数やその他の奨学金の受給状況により変動あり	(秋学期)15名	(秋学期)2～4年生	SA参加決定者で、審査の結果承認された者
文学部哲学科「国際哲学特講」履修に伴う海外体験学習実習費補助金	5万円を上限に 実習費等の25%まで	20名以内	2～4年生	哲学科生のうち、「国際哲学特講」海外研修参加者 (「国際哲学特講」は定員制で20名まで履修可能)
経営学部SA奨学金	前年度旅費総額の30%程度	15名程度	2～4年生	SA参加決定者のうち学業成績が優れている者
経営学教育・研究振興資金成績優秀者奨励金	10万円	3名	4年生	経営学部3年次修了時点で120単位以上(教職・資格科目を除く)を修得した東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県以外の道府県出身の累積成績優秀者【指名制】
国際文化学部SA奨学金	(A)25万円 (B)(C)60万円を上限にSA先毎に決定	(A)全員 (B)54名 (C)13名 (2024年度実績)	当該年度SA参加者	(A)SA参加決定者全員 (B)(A)のうち特に学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者((A)に加算) (C)(A)のうち特に教育上経済的援助が必要な者((A)に加算)
国際文化学部SJ奨学金	10万円を上限に実費支給	全員	当該年度SJ参加者	SJ参加決定者全員 (SJとは国際文化学部の外国人留学生を対象にした国内研修制度です。)
人間環境学部SA奨学金	SA費用総額の30%程度	10名程度	当該年度SA参加者	SA参加決定者で、審査の結果承認された者
人間環境学部社会人奨学金	当該年度の授業料半額相当額	5名	1～4年生	社会人入学者のうち、学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者
人間環境学部海外フィールドスタディ奨励金	9万円を上限とし、 研修費等の50%まで	50名程度	当該年度海外FS参加者	海外フィールドスタディへの参加に強い意志を持ち、選考により決定した者 本奨励金の給付は、在籍中1回限りとする。
人間環境学部 井上泰生記念国内フィールドスタディ奨励金	4,500円を上限	応募資格を満たすもの	1～4年生	人間環境学部内に在籍し、国内フィールドスタディに参加した者
キャリアデザイン学部キャリアアップ奨励金	受講料等の補助：区分A上限20万円／区分B上限5万円 受検料等の補助：上限2万円	40名程度	1～4年生	給付対象となる講座・資格等を修了もしくは取得した者 (上限の範囲内で一部又は全部を補助)
キャリアデザイン学部「海外キャリア体験学習」実習費補助金	20万円を上限とし、 実習費等の50%まで	各コース10名	2～4年生	「フィールドワーク(国際)」履修者
キャリアデザイン学部体験型実習費科目に係わる実習費補助金	上限2万円(詳細はキャリアデザイン学部へ問合わせのこと)	100名程度	2～4年生	実践系科目群(旧：体験型必修科目)のうち、一部科目の履修
キャリアデザイン学部SA奨学金	旅費総額の30%程度	10名程度	2～4年生	SA参加決定者のうち、学業成績が優れている者
GIS(グローバル教養学部)OAS奨学金	(A)短期：50万円 長期：100万円 (B)短期：10万円または20万円 長期：10万円または40万円	(A)全員 (B)20名程度	当該年度OAS参加者	(A) OAS参加決定者全員 (B)(A)のうち特に学業成績が優れている者((A)に加算)
経済学部SA奨学金	前年度旅費総額の30%程度を上限とする金額	43名程度	当該年度SA参加者	SA参加決定者のうち、学業成績が優れている者
社会学部SA奨学金	旅費総額の30%程度を上限とする金額	30名程度	当該年度SA参加者	SA参加決定者のうち、学業成績が優れている者
現代福祉学部国内研修奨励金	3万円を上限に交通費等の相当額	約30名程度	1～4年生	研修計画が学部審査を通過した者。研修終了後、レポート提出あり
現代福祉学部海外研修奨励金	30万円を上限に研修費等の60%まで	20名	2～4年生	研修参加への強い意志を持つ者のうち、学業成績が優れ、選考試験により参加が決定した者
デザイン工学部 野島秀太奨学金	デザイン工学部研究科進学後2年間で50万円	2名	3年生	デザイン工学部都市環境デザイン工学科3年生で、法政大学でデザイン工学研究科都市環境デザイン工学専攻への進学を強く希望しており学業成績優秀な者
理工系学部教育・研究振興基金奨学金	5万円	各学科1名	3年生	理工系学部の2年次までの累積成績優秀者【指名制】
理工学部SA奨学金	10万円または15万円	未定	1～4年生	SA参加決定者のうち、学業成績が優れている者
生命科学部SA奨学金	10万円または15万円	未定	1～4年生	SA参加決定者のうち、学業成績が優れている者
スポーツ健康学海外演習奨励金	20万円を上限に前年度旅費総額の30%程度	22名	2～4年生	スポーツ健康学海外演習参加決定者

※募集、選考等については各学部事務に直接お問い合わせください。

4. 冠奨学金(寄付者の名称を冠して設立された給付型の奨学金制度です)

奨学金の名称	金額(年額)	採用予定者数	採用学年	(募集予定期)問合せ先	応募・採用条件
牧野奨学金	25万円	若干名	1～3年生	(10月)厚生課	文学部に在籍し、学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者
法政大学経営学部赤坂優奨学金	25万円 または50万円	若干名	2～4年生	(4月)経営学部	経営学部に在籍し、起業に強い関心を有する、学業成績が優秀な者 ※審査の結果、給付金額に変更が生じる場合があります。
法政大学現代福祉学部和ちゃん奨学金	15万円	若干名	2・3年生	(7月)現代福祉学部	現代福祉学部に在籍し、学業成績が優れ、とりわけ福祉(障がい、児童、高齢、貧困、地域、グローバルなど)に強い関心を有する者
法政大学大成建設株式会社ベトナム友好奨学金	授業料相当額	若干名	入学前	グローバル教育センター	デザイン工学部(建築学科・都市環境デザイン工学科)に入学するベトナム国籍の留学生
株式会社エイチ・ユー航空操縦学専修奨学金	35万円	6名	3年生	(10月)理工学部航空操縦学担当	航空操縦学専修3年で事業用課程の訓練を受ける教育ローンを借用している者。支給、申請条件は航空操縦学担当に問い合わせてください

※P.23に掲載の鈴木勝喜奨学金、福田明安奨学金、一般社団法人法政大学校友会奨学金、大成建設株式会社奨学金、株式会社エイチ・ユー奨学金、法政大学後援会クラブ奨学金、桑田道子奨学金、法政大学サポーターズ奨学金、法政大学評議員・監事奨学金、公益財団法人日本厚生文化振興財団記念奨学金、法政大学後援会支部出身学生支援奨学金、法政大学吉田育英会奨学金、法政大学後援会奨学金、林 忠昭奨学金、法政大学生生活協同組合奨学金、新谷 皇奨学金、P.25の人間環境学部井上奉生記念国内フィールドスタディ奨励金、デザイン工学部野島秀太奨学金も冠奨学金です。

5. 私費外国人留学生対象の奨学金

奨学金の名称	金額(年額)	採用予定者数	採用学年	(募集予定期)問合せ先	応募・採用条件
法政大学国際交流基金(HIF)外国人学部留学生奨学金	文系20万円 理工系25万円	15名程度	2～4年生	グローバル教育センター	学部に入學・在籍する学業・人物ともに優秀な私費外国人留学生 ※人数および金額は予定です。
法政大学指定国留学生奨学金	30万円	10名程度	1年生	(9月)グローバル教育センター	本学が指定する国籍を有する外国人留学生

Ⅱ. 日本学生支援機構奨学金(貸与：卒業後に返還必要)

URL <http://www.jasso.go.jp/>

国の奨学機関である日本学生支援機構が、有為な人材の育成と教育の機会均等をはかることを目的とした貸与型奨学金制度です。卒業後に返還が義務付けられています。春(4月)と秋に申し込みができます。日本学生支援機構奨学金についての詳細は、ホームページも参照してください。

1. 定期採用奨学金

種類・貸与額(月額)

奨学金の種類	金額(月額)
第一種奨学金(無利子)	自宅通学者：月額20,000円・30,000円・40,000円・54,000円から選択(*貸与額変更可) 自宅外通学者：月額20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・64,000円から選択(*貸与額変更可) ※2018年度以降入学者について、第一種の最高貸与月額は第一種・第二種併用貸与の基準を満たした者のみ対象。2017年度以前入学者は、下線の月額から選択
第二種奨学金(有利子) *利率は年3.0%を上限(利率固定方式、利率見直し方式のいずれかを選択) *在学期間中は無利息です	通学形態を問わず、 月額20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円・70,000円・80,000円・90,000円・100,000円・110,000円・120,000円から選択 (*貸与額変更可) 【参考】2025年3月貸与終了時利率(利率固定方式1.641%、利率見直し方式1.100%)

2. 緊急採用・応急採用奨学金(貸与型)(随時受け付け)

対象は、家計急変の事由が発生してから12カ月以内の方(外国人留学生を除く)で、随時受け付けています。

【緊急採用奨学金(無利子)】

貸与額は日本学生支援機構奨学金の「第一種奨学金」と同一です。貸与開始月は、家計急変の生じた月以降で、申込者が希望する月とし、卒業時まで貸与可能です。

【応急採用奨学金(有利子)】

貸与額は日本学生支援機構奨学金の「第二種奨学金」と同一です。貸与開始月は、家計急変の生じた月以降で申込者が希望する月とします。ただし、家計急変の事由が生じた月が5月以降の場合は、同じ年度の4月までさかのぼることができます。卒業時まで貸与可能です。

3. 留学時特別増額貸与奨学金(一時金)

本学のSA、OSAプログラムや派遣留学などの短期留学(3カ月以上1年以内)に行く場合に、申請によって受給できる奨学金(一時金)です。ただし、申請できるのは日本学生支援機構奨学金の第一種または第二種を受給中の方に限りますので、「留学時特別増額貸与奨学金」の受給希望者は、留学前に定期採用で貸与奨学金を申請してください。
※単位認定のない私費留学は申請の対象外です。

4. 学部卒業後の海外留学用奨学金

大学を卒業後、海外の大学院へ学位取得を目的とした進学を希望している人を対象にした第二種奨学金(有利子)の予約も扱っています。詳細は各キャンパスの奨学金担当窓口へお問い合わせください。

Ⅲ. 高等教育の修学支援新制度(日本学生支援機構給付奨学金と授業料・入学金減免)

URL https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/

日本学生支援機構奨学金の給付奨学金と、国からの授業料・入学金の減免の両方が受けられる国の支援制度で、春(4月)と秋に申し込みができます。ただし、予期せぬ事由により家計急変が生じた場合は、随時相談を受け付けています。採用されるには、学業基準、収入基準など、いくつかの基準を満たす必要があり、採用後も資格審査があります。

支援区分	給付奨学金(月額)		入学金減免(入学時のみ)	授業料減免(年額)
	自宅通学	自宅外通学		
第Ⅰ区分	38,300円(42,500円)	75,800円	240,000円	700,000円
第Ⅱ区分	25,600円(28,400円)	50,600円	160,000円	466,700円
第Ⅲ区分	12,800円(14,200円)	25,300円	80,000円	233,400円
第Ⅳ区分(理工農系)	0円	0円	80,000円	233,400円
第Ⅰ区分(多子世帯)	38,300円(42,500円)	75,800円	240,000円	700,000円
第Ⅱ区分(多子世帯)	25,600円(28,400円)	50,600円	240,000円	700,000円
第Ⅲ区分(多子世帯)	12,800円(14,200円)	25,300円	240,000円	700,000円
第Ⅳ区分(多子世帯)	9,600円(10,700円)	19,000円	240,000円	700,000円
多子世帯	0円	0円	240,000円	700,000円

- ・区分は世帯構成や年収などによって変わります。第Ⅰ区分は住民税非課税世帯が対象です。給付奨学金は奨学生本人口座に毎月振り込まれ、授業料減免は大学を通じて行います。
- ・多子世帯区分は扶養する子が3人以上の世帯です。「扶養する子」は、確定済の税情報を確認するため、春の申請は前々年12月31日時点、秋の申請は前年の12月31日時点の情報によります。
- ・採用後も、年1回10月に、本人と生計維持者の前年収入をもとに支援区分の見直しがあり、秋からの支援について金額変更や対象外となる場合があります。
- ・生活保護(扶助の種類は問いません)を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、左表の()内の金額となります。
- ・国際文化学部2年生は授業料減免額が異なります。

Ⅳ. 民間奨学財団奨学金(給付または貸与)・地方公共団体奨学金(貸与)

【民間奨学財団奨学金】

民間奨学財団が募集する奨学金で、給付型(返還不要)と貸与型(返還必要)があります。

【地方公共団体奨学金】

地方公共団体の教育委員会等が募集する貸与型奨学金(返還必要)です。大学を通さず、個人で申請できるものもありますので、出身地の教育委員会などへお問い合わせください。

※募集は4月上旬に集中しますので、希望者は法政ポータルサイトHoppiiのWeb掲示板「その他のお知らせ」で確認し早めにお申込みください。閲覧には、学生本人の統合認証によるログインが必要です。

V. 国の教育ローン

日本政策金融公庫が取り扱う融資制度です(年利2.65%・2025年1月6日現在)。銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協の窓口でも取り扱っています。詳細については、以下の教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。保護者(家計支持者)の方が各金融機関などに直接申し込み・契約をします(随時)。大学への連絡は不要です。

日本政策金融公庫 教育ローン コールセンター	ナビダイヤル	0570-008656	TEL	03-5321-8656
	受付時間	月～金 9:00～19:00(土日祝日、年末年始を除く)		
	URL	http://www.jfc.go.jp/		

VI. 短期貸費金

財布を紛失するなどの緊急時のための貸費制度です(大学院・通信教育部生は除く)。所定の申請書および誓約書の提出が必要です。貸費金額は10,000円以内で、返済期限は貸費を受けた日から1カ月以内です。詳細は各キャンパスの奨学金担当窓口へお問い合わせください。

VII. 奨学金を受給する上での注意事項

各種奨学金を受給中または貸与中に学籍異動(休学・退学・除籍・留級・停学など)が生じた場合、奨学金の全額または一部を返金していただくことがあります。学籍異動が生じた場合は、各キャンパスの奨学金担当窓口まで必ず申し出てください。

奨学生として採用された後も各種手続きが必要です。HoppiiのWeb掲示板「その他のお知らせ」や情報ポータルサイトの見落としに気をつけてください。

VIII. 奨学金担当窓口

奨学金制度についてご不明な点は、下記の担当窓口までお問い合わせください。

対 象	担当窓口	連絡先
法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン・デザイン工・グローバル教養学部 に所属する学生	学生センター 厚生課 (市ヶ谷キャンパス外濠校舎1階)	03-3264-9486
経済・社会・現代福祉・スポーツ健康学部 に所属する学生	学生センター 多摩学生生活課 (多摩キャンパスEGG DOME2階)	042-783-2151
情報科・理工・生命科学部に所属する学生	学生センター 小金井学生生活課 (小金井キャンパス管理棟2階)	042-387-6011
外国人留学生	(市ヶ谷キャンパス)グローバル教育センター (大内山校舎2階)	03-3264-5475
	(多摩キャンパス)多摩事務課グローバル担当 (総合棟地下1階)	042-783-2130
	(小金井キャンパス)学務課グローバル担当(管理棟3階)	042-387-7018

診療所／健康診断／DEI センター

診療所

充実した学生生活を過ごすために、健康管理は不可欠です。本学の各キャンパス設置の診療所は、医師、看護師あるいは保健師が常駐し、診療、健康診断、健康相談等を実施しています。
体調不良時、けがをした時あるいは健康についての相談がある時は、診療所を利用してください。

診療所	診察受付時間(授業期間外は短縮)		場所	電話番号
市ヶ谷	月～金	10:00～11:15 12:30～16:45	ボアソナード・タワー2階	03-3264-9503
多摩	月～金	10:00～11:15 12:30～15:45	1号館(総合棟)1階	042-783-2161
小金井	月～金	12:30～16:45	管理棟4階	042-387-6051



市ヶ谷キャンパス



多摩キャンパス



小金井キャンパス

健康診断

毎年春学期ガイダンス期間中に、健康診断を実施しています。年に一度の健康チェックの機会ですので、必ず受診してください(所属キャンパスでの受診となります)。当該年度に体育実技科目受講予定の場合、とくに受診を勧めます。

この健康診断により、病気の早期発見をはかり、病状等に応じて健康指導・検査・専門病院紹介などを行っています。過去、自覚症状のない病気がこの健康

診断で発見されたケースもありますので、充実した学生生活を過ごすためにも、この機会をぜひ上手に活用してください。

また、健康診断を受けた方は、「健康診断証明書」の発行が可能になります(1通につき発行手数料200円)。この証明書は、就職活動、実習参加、合宿等各種プログラム参加に必要な場合がありますので、発行希望者は必ず健康診断を受診してください。

ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター(DEIセンター)

本学では、法政大学憲章及びダイバーシティ宣言におけるダイバーシティを重視した大学運営の実現を図ることを目的に、DEIセンターを設置しています。多様な背景をもつ構成員の修学、服務上の妨げを取り除き、インクルーシブな環境を整備することで、本学が安心して創造的に、学び、働き、それぞれ

の個性を伸ばせる場になるよう、取り組んでいます。DIVERSITY LOUNGEには専門コーディネーターが常駐し、多様な学生等が安心して過ごせる環境を提供しています。また、プライバシーに配慮した環境で、性別や性自認のあり方、性的指向、国籍、文化等に関する個別相談を行っています。(対面またはオンライン)

キャンパス	場所	開設時間	電話	メールアドレス
市ヶ谷	富士見ゲート1階	月～金 9:00～17:00 昼休み 11:30～12:30	03-3264-5529	dei@ml.hosei.ac.jp